

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホームこもれびの家

作成日: 平成 31 年 3 月 13 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変時の対応や、多様な事故を想定したマニュアルの整備が望まれる。そのマニュアルに基づいてシュミレーション訓練や勉強会を繰り返し行うことにより、有事に備えた職員の実践力の向上を期待したい。	緊急時対応マニュアルを各職員が理解し、急変時や事故発生時において迅速に対応できる。	1.急変時及び事故発生時のマニュアルを整備する。 2.マニュアルに基づいたシュミレーション訓練や勉強会を行う。	6 ヶ月
2	49	利用者個々の要望を聞き取り、積極的に外出支援を行うことを望みたい。計画的な外出、日常的な外出、個別の外出など、事業所だけで行うのではなく、家族やボランティア、併設する他事業所などの協力も得ながら支援する事を期待したい。	利用者個々の希望を把握し、その希望の実現に向け企画を立案、実施することで、顧客満足度が向上する。	1. 各居室担当を中心に、利用者個々の希望を把握。 2. 各居室担当を中心に企画を立案し、部署会議等で検討の上、実施する。家族やボランティア、他部署と連携を取りながら計画的に外出の機会を設け支援する。そして天気の良い日は外の散歩を日課とする。	6 ヶ月
3	40	職員不足から食事作りは行っておらず、併設施設の厨房で作られた料理を盛り付けている。職員体制が少しずつ整備されてきている現在、1日1食からでも利用者の嗜好を取り入れて利用者と共に食事作りを行うことを検討してほしい。また、職員も同じテーブルにつき、食事を共にすることで楽しいひと時となることを期待したい。	職員体制と共に調整しながら、食事を中心とした家事作業に利用者も一緒に関わられる体制を構築することで利用者の生きがいや自立支援に繋げることができる。	1. 部署会議等で、家事作業において、利用者が一緒に取り組める内容を検討する。 2. 利用者個々の希望やADLを把握し、ケアプランに反映させながら職員と共に家事作業に関われるよう調整する。	6 ヶ月
4	4	併設する施設や事業所と合同で会議を行っているが、可能な限り、それぞれの事業所の責任者、家族、利用者の参加を検討してほしい。今後は、交流のある事業所の管理者や市の担当者へも参加を働きかけて幅広い意見の聴取に努める事を期待したい。	運営推進会議の実施方法を施設全体で見直し、事業所の責任者だけでなく、利用者や家族、包括支援センターや民政委員等にもご参加頂き、幅広く意見が聴取できる会議帯を開催する。	1. 今後の運営推進会議の実施方法を施設全体で会議帯を通し検討する。 2. 利用者やご家族だけでなく、包括支援センターや民生委員等、外部方々にもご参加頂けるよう調整する。	6 ヶ月
5					ヶ月